

## 編集後記

2014 年度も、11 回の講演会、シンポジウム 1 回と充実した活動を行うことができました。講師は国内外からの招聘、年齢層も新進気鋭から中堅、ベテランと多彩でした。また、大学所属の研究者のみならず、企業内調査部の研究者からも活動現場での生き生きとした報告がなされたのに加え、元沖縄県知事から 70 年間の沖縄と本土の関係を考えるうえで貴重なお話を拝聴する機会が得られました。「戦後アジアの国際秩序構築」というテーマを軸にした企画が半分近くを占めたのも特徴でした。ともすれば近視眼的思考に陥ったり、過激なナショナリズムに煽られがちな今日、学問・研究・教育に従事する者が何を社会に発信することができるのか大きく問われていることを改めて考えさせられます。

センター員には学内役職者も多いのですが、多忙を極める中で積極的に活動してくださったことに感謝と敬意を表します。今後ともみなさまのご協力を賜りたいと存じます。

小林 寧子  
(2014 年度アジア・太平洋研究センター長)

## 南山大学アジア・太平洋研究センター報（第 10 号）

---

2015 年 6 月 30 日発行

編集兼発行人	南山大学アジア・太平洋研究センター 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18 電話 (052)832-3111(代) FAX (052)832-6825 e-mail cfes-cfas-all@nanzan-u.ac.jp 南山大学ホームページ <a href="http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/ASIAPACIFIC/">http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/ASIAPACIFIC/</a>
代表者	小林 寧子 (アジア・太平洋研究センター長)
印刷所	名鉄局印刷株式会社 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3-13-23 電話 (052)561-3271(代)

---